# 1.調査の目的

本調査は、市政運営の参考資料とするため、年ごとにテーマを定め毎年実施しているが、今年度は以下の通りとした。

# 2.調査設計

### (1)調査内容

回答者の属性 (フェイスシート)	問1 居住するコミュニティ	問6 同居家族の世帯構成	
	問2 性 別	問7 現住所居住時期	
	問3 年 齢	問7 住まいの種別	
	問4 職 業	問7 西宮市居住時期	
	問5 同居家族の人数	問8 家庭の暮らし向き	
カラス被害について	問9 カラスによる被害の経験	9 カラスによる被害の経験	
	問10 人への攻撃の内容	10 人への攻撃の内容	
	問11 ごみ出しをする際の対策	11 ごみ出しをする際の対策	
	問12 ごみ出し対策の効果	引2 ごみ出し対策の効果	
	問13 カラスによる被害を減らす	ための対策	
「文教住宅都市・西宮」について	問14 「文教住宅都市宣言」の周	知度	
	問15 「文教住宅都市」のイメージ		
	問16 「文教住宅都市」として備	わっていると思うもの	
	問17 「文教住宅都市」に住む市	民として送りたい暮らし	
交通手段・道路環境について	問18 市内の移動手段について感	じること	
	問19 交通利便性を向上させる上で大切な取り組み		
	問20 外出時に移動しにくいと感じること		
市からのお知らせについて	問21 市のホームページの利用状	況	
	問22 ホームページで改善した方	が良いと思うこと	
	問23 市政ニュースで知りたい情報の分野		
	問24 広報紙の判型について		
	問25 インターネット利用機器の	保有状況と利用頻度	
防犯について	問26 地域防犯活動への参加状況		
	問27 青パト車によるパトロール	の周知度	
	問28 防犯活動において青パト車は必要か		
	問29 パトロール開始時間につい	τ	
	問30 パトロール回数について		
社会的ひきこもりについて	問31 ひきこもりへの共感度		
		32 心の悩みについて相談したい窓口	
	問33 自宅にひきこもっている状態	態にある人の有無	
	問34 ひきこもりの状態にある人		
自由意見(記述式)			

本報告書では、問9~問34を分析対象とした。問1~8は「回答者の属性」として55頁~56頁に全体値のグラフを掲載している。

#### (2)調査方法

1 調査地域 : 市内全域

2 調査対象 : 平成25年8月1日現在の住民基本台帳に登録されている20歳以上の市民

(外国人住民含む)

3 抽出方法 : 系統的無作為抽出(コンピューターによる等間隔抽出)

4 標本数 : 3,500

5 調査方法:郵送法(調査票の配布・回収は、すべて郵送による)

6 調査期間:平成25年9月1日~9月30日

### (3)回収結果

発 送 数:3,500 (昨年度 3,500) 回 収 数:2,095 (昨年度 1,958) 有効回収数:2,094 (昨年度 1,958) 有効回収率:59.8% (昨年度 55.9%)